注３ **大学番号：国026**

［平成27年度設置］

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更 注１

事前伺い

東京農工大学大学院　生物システム応用科学府
食料エネルギーシステム科学専攻

注２

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東京農工大学
平成３０年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　総務部総務課

職名・氏名　法規係長　前田亜美（マエダアミ）

電話番号　042-367-5505

（夜間）　042-367-5505

ＦＡＸ　042-367-5553

ｅ－mail　houki@ml.tuat.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については，平成２９年３月３１日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

生物システム応用科学府

＜食料エネルギーシステム科学専攻（一貫制博士課程）＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１８
４．ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２２
６．留意事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３６
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３８

＜別添資料＞

資料１　東京農工大学グローバル教育院運営規則　・・・・・・・・・・・・　４０

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

国立大学法人　東京農工大学

（２）大　学　名

東京農工大学

（３）大学の位置

〒１８４－８５８８：　東京都小金井市中町二丁目２４番１６号
（〒１８３－８５３８：　東京都府中市晴見町三丁目８番１号）

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長			
学　　長	（マツナガ　タダシ） 松永　是 （平成23年4月）	（オオノ　ヒロユキ） 大野　弘幸 （平成29年4月）	任期満了による学長の交代のため(29)
学 府 長	（カミヤ　ヒデヒロ） 神谷　秀博 （平成25年4月）		
専攻長	（サトウ リョウイチ） 佐藤　令一 （平成27年4月）		

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２９年度に報告済の内容　→（29）
平成３０年度に報告する内容　→（30）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は，各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　様式は，平成２８年度開設の博士後期課程の場合（平成３０年度までの３年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が２年以下の場合には欄を削除し，４年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
生物システム応用科学府 食料エネルギー システム科学専攻 （一貫制博士課程） 博士（農学） 博士（工学） 博士（学術）	農学関係 工学関係	年 5	人 10	人 50	基礎となる学部等 農学部 工学部

（注）・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象研究科等の入学者の状況

区分＼報告年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平成３１年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
Ａ　入学定員	人 10 （ － ） [－]	人	人 10 （ － ） [－]	人	人 10 （ － ） [－]	人	人 10 （ － ） [－]	人	人 （　） [　]	人	1.20倍	平成29年度3年次編入学4人
志願者数	18 （ － ） [7]	1 （ － ） [1]	17 （ － ） [6]	2 （ － ） [2]	18 （ 1 ） [6]	0 （ － ） [－]	10 （ 1 ） [4]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
受験者数	18 （ － ） [7]	1 （ － ） [1]	17 （ － ） [6]	2 （ － ） [2]	18 （ 1 ） [6]	0 （ － ） [－]	10 （ 1 ） [4]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
合格者数	11 （ － ） [2]	0 （ － ） [－]	13 （ － ） [2]	0 （ － ） [0]	16 （ 1 ） [4]	0 （ － ） [－]	9 （ 1 ） [3]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
Ｂ　入学者数	10 （ － ） [2]	0 （ － ） [－]	13 （ － ） [2]	0 （ － ） [0]	16 （ 1 ） [4]	0 （ － ） [－]	9 （ 1 ） [3]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.00		1.30		1.60		0.9					

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，社会人の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　「社会人」については，認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
・　[　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象研究科等の在学者の状況

学年＼報告年度	平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平成３０年度		平成３１年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[2] (－) 10	[－] (－) 0	[2] (1) 14	[ ] ( )	[3] (－) 12	[ ]	[3] (－) 9	[ ]	[ ]	[ ]	
２年次			[2] (－) 9	[ ] ( )	[2] (－) 13	[ ] ( )	[3] (－) 13	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	平成30年度 2年次転専攻2人
３年次					[3] (－) 13	[ ] ( )	[2] (－) 11	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
４年次							[3] (－) 11	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
５年次									[ ] ( )	[ ] ( )	
計	[2] (－) 10		[4] (1) 23		[8] (－) 38		[11] (－) 44		[ ] ( )		

（注）・　数字は，平成３０年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　転入学生も含めて記入してください。その際，備考欄に人数の内訳を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数のうち留学生数	主な退学理由
平成27年度	10 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
平成28年度	23 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	進路変更のため
			平成28年度	0 人	0 人	
平成29年度	38 人	5 人	平成27年度	1 人	0 人	転専攻
			平成28年度	2 人	0 人	転専攻
			平成29年度	2 人	0 人	除籍、進路変更のため
平成30年度	44 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人	
			平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
合　計	115 人	6 人				

（注）・ 数字は，平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各年度の在学者数については，該当年度に在学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については，退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{10} = 0\ \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{23} = 4.34\ \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{38} = 13.15\ \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{44} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜生物システム応用科学府　食料エネルギーシステム科学専攻（一貫制博士課程）＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎専門科目	物質エネルギーシステム特論I	1･2③		1		1					
	物質エネルギーシステム特論II	1･2④		1		1					
	物質エネルギー設計特論I	1･2①		1			1				
	物質エネルギー設計特論II	1･2②		1			1				
	エネルギーシステム解析特論I	1･2③		1		1					
	エネルギーシステム解析特論II	1･2④		1		1					
	生物情報計測システム特論I	1･2①		1			1				
	生物情報計測システム特論II	1･2②		1			1				
	生態系型環境システム特論I	1･2③		1		1					
	生態系型環境システム特論II	1･2④		1		1					
	生物応答制御科学特論I	1･2①		1			1				
	生物応答制御科学特論II	1･2②		1			1				
	食料安全科学特論I	1･2③		1		1					
	食料安全科学特論II	1･2④		1		1					
	環境モニタリングシステム特論I	1･2①		1			1				
	環境モニタリングシステム特論II	1･2②		1			1				
	食料エネルギーシステム農学基礎I	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎II	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎I	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎II	1･2 ①～④		1							兼1
上智大学大学院地球環境研究科開放科目	環境経済学Ⅰ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境経済学Ⅱ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境経営学	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境政策と参加	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境政策論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	CSR経営論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	産業廃棄物処理	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境社会学	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境倫理	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境教育	1･2･3 ①～②		2							兼1
	地球環境工学論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境史	1･2･3 ①～②		2							兼1
	カーボンマネジメント論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	国際環境法Ⅰ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境マーケティング論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境ビジネス論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境金融論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境計画・リスクマネジメント論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	International Comparative Studies for Environmental Policies	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Japanese Experiences in Environmental Management	1･2･3 ①～②		2							兼1
	International Environmental Treaties	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Law	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Assessment	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Integrative Environmental Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Ocan and Environment	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Marine Environmental Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Business Strategies for Sustainability	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Resource Management Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境法Ⅱ	1･2･3 ③～④		2							兼1
	森林環境政策	1･2･3 ③～④		2							兼1
	環境・エネルギー技術論	1･2･3 ③～④		2							兼1
	サステナビリティと金融	1･2･3 ③～④		2							兼1

【平成３０年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎専門科目	物質エネルギーシステム特論I	1・2③		1		1					
	物質エネルギーシステム特論II	1・2④		1		1					
	物質エネルギー設計特論I	1・2①		1		1					
	物質エネルギー設計特論II	1・2②		1		1					
	エネルギーシステム解析特論I	1・2③		1		1					
	エネルギーシステム解析特論II	1・2④		1		1					
	生体情報計測システム特論I	1・2①		1		1					
	生体情報計測システム特論II	1・2②		1		1					
	生態系型環境システム特論I	1・2③		1		1					
	生態系型環境システム特論II	1・2④		1		1					
	生物応答制御科学特論I	1・2①		1			1				
	生物応答制御科学特論II	1・2②		1			1				
	食料安全科学特論I	1・2③		1		1					
	食料安全科学特論II	1・2④		1		1					
	環境モニタリングシステム特論I	1・2①		1			1				
	環境モニタリングシステム特論II	1・2②		1			1				
	食料エネルギーシステム農学基礎I	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎II	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅲ	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅳ	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎I	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎II	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎Ⅲ	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎Ⅳ	1・2 ①～④		1							兼1
上智大学大学院地球環境研究科開放科目	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ	1・2・3 ①～④		2							兼30
	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ	1・2・3 ①～④		2							兼30
	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ	1・2・3 ①～④		2							兼30
	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ	1・2・3 ①～④		2							兼30
	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ	1・2・3 ①～④		2							兼30
	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅵ	1・2・3 ①～④		2							兼30
基盤科目	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ	1・2・3①		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ	1・2・3②		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅲ	1・2・3③		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅳ	1・2・3④		1							兼1
	日本語と日本の文化概論Ⅰ	1・2・3③		1							兼1
	日本語と日本の文化概論Ⅱ	1・2・3④		1							兼1
	芸術表現	2・3 ①～④		1							兼1
	異文化交流特論Ⅰ	1・2①		1							兼1
	異文化交流特論Ⅱ	1・2②		1							兼1
	科学英語リーディング特論I	1・2①		1							兼1
	科学英語リーディング特論II	1・2②		1							兼1
	英文ライティング・研究倫理	1・2・3・4 ①～④		2							兼1
	物質界面プロセス特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	物質界面プロセス特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	物質エネルギー材料設計特論Ⅰ	3・4・5①		1		1					
	物質エネルギー材料設計特論Ⅱ	3・4・5②		1		1					
	環境エネルギーシステム特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	環境エネルギーシステム特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	生物相互作用システム特論Ⅰ	3・4・5①		1		1					
	生物相互作用システム特論Ⅱ	3・4・5②		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					

基盤科目 放科目	循環型社会政策論	1・2・3 ③～④		2							兼1
	地球温暖化対策論	1・2・3 ③～④		2							兼1
	エネルギーと環境	1・2・3 ③～④		2							兼1
	環境と消費	1・2・3 ③～④		2							兼1
	環境研究のフロンティア	1・2・3 ③～④		2							兼1
	移動現象と環境	1・2・3 ③～④		2							兼1
	化学物質と環境	1・2・3 ③～④		2							兼1
	国際環境法Ⅱ	1・2・3 ③～④		2							兼1
	環境ジャーナリズム論	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Global Environmental Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Environment and Sustainable Lifestyles	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Introduction to Environmental Accounting	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Environmental Science and Technology	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Environmental Economics	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Environment and Development in Developing Countries	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Environmental Planning	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Global Forest Conservation Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Environmental History	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Strategic Environmental Management	1・2・3 ③～④		2							兼1
	Sustainable Communities/Projects and Policies	1・2・3 ③～④		2							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ	1・2・3①		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ	1・2・3②		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論ⅡⅠ	1・2・3③		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅳ	1・2・3④		1							兼1
	日本語と日本の文化概論Ⅰ	1・2・3③		1							兼1
	日本語と日本の文化概論Ⅱ	1・2・3④		1							兼1
	Artistic Impression/Expression	2・3・4・5 ①～④		1							兼1
	異文化交流特論Ⅰ	1・2①		1							兼1
	異文化交流特論Ⅱ	1・2②		1							兼1
	科学英語リーディング特論I	1・2③		1							兼1
	科学英語リーディング特論II	1・2④		1							兼1
	English Writing and Ethics	2①～②		1							兼1
	物質界面プロセス特論	3・4・5③		1		1					
	物質エネルギー材料設計特論	3・4・5①		1			1				
	環境エネルギーシステム特論	3・4・5③		1		1					
	生物相互作用システム特論	3・4・5①		1		1					
	土壌生態系機能解析特論	3・4・5③		1		1					
	生物資源循環制御特論	3・4・5①		1			1				
	バイオセンシング特論	3・4・5③		1			1				
	環境分子動態学特論	3・4・5①		1			1				
キャリア開発プログラム	キャリア開発プログラムⅠ	1①～②	2								兼1
	キャリア開発プログラムⅡ	1①～②	2								兼1
	キャリア展開プログラムⅠ	1③～④		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅡ	2①～②		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅢ	2③～④		1							兼1

	生物資源循環制御特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	生物資源循環制御特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	バイオセンシング特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	環境分子動態学特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
キャリア開発プログラム	キャリア開発プログラムⅠ	1①～②	2								兼1
	キャリア開発プログラムⅡ	1①～②	2								兼1
	キャリア展開プログラムⅠ	1③～④		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅡ	2①～②		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅢ	2③～④		1							兼1
社会交流科目	実践型インターンシップ（企業連携）	1・2・3・4・5 ①～④		2							兼1
	企業共同研究	3・4・5 ①～④		2							兼1
	国際インターンシップ特論事前学習	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅰ	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅱ	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ特論事後学習	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	政策提言Ⅰ	3・4・5 ①～④		1							兼1
	政策提言Ⅱ	3・4・5 ①～④		1							兼1
研究指導	研究指導A	1①～④	2			6	2				兼2
	研究指導B	1③～④・2①～②	2								兼10
	研究指導C	2①～④	2								兼10
セミナー・成果発表	研究成果発表Ⅰ	1①～②	1			6	2				兼2
	研究成果発表Ⅱ	1③～④	1			6	2				兼2
	研究成果発表Ⅲ	2①～②	1			6	2				兼2
	研究成果発表Ⅳ	2③～④	1			6	2				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅰ	3④	2			6	2				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅱ	4④	2			6	2				兼2
専門科目	グリーンクリーン食料生産特論I	3・4・5 ①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ	3・4・5 ①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅲ	3・4・5 ①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅳ	3・4・5 ①～④		2							兼1
	海外研究留学Ⅰ	3・4・5 ①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅱ	3・4・5 ①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅲ	3③～④、4・5① ～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅳ	3③～④、4・5① ～④		1							兼1
イノベーション科目	イノベーション推進特別講義Ⅰ	3・4・5 ①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅱ	3・4・5 ①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅲ	3・4・5 ①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅳ	3・4・5 ③～④		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅴ	3・4・5 ③～④		1							兼1
	実践的英語プレゼンテーションⅠ	1④	1			6	2				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅡ	2④	1			6	2				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅢ	1・2・3・4・5 ①～④		1		6	2				兼2
	国際交流ワークショップ	1①～④		2							兼1

社会交流科目	実践型インターンシップ（企業連携）	1・2・3・4・5①～④		2							兼1
	企業共同研究	3・4・5①～④		2							兼1
	国際インターンシップ特論事前学習	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅰ	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅱ	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	国際インターンシップ特論事後学習	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	政策提言	3・4・5①～④		2							兼1
研究指導	研究指導A	1①～④	2			4	4				兼2
	研究指導B	1③～④・2①～②	2								兼10
	研究指導C	2①～④	2								兼10
セミナー・成果発表	研究成果発表Ⅰ	1①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅱ	1③～④	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅲ	2①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅳ	2③～④	1			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅰ	3③～④	2			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅱ	4③～④	2			4	4				兼2
専門科目	グリーンクリーン食料生産特論Ⅰ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅲ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅳ	3・4・5①～④		2							兼1
	海外研究留学Ⅰ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅱ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅲ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅳ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
イノベーション科目	イノベーション推進特別講義Ⅰ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅱ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅲ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅳ	3・4・5③～④		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅴ	3・4・5③～④		1							兼1
国際科目	実践的英語プレゼンテーションⅠ	1③～④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅡ	2③～④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅢ	1・2・3・4・5①～④		1		4	4				兼2
	国際交流ワークショップ	1・2・3・4・5①～④		2							兼1
	国際ディベート演習	1・2・3・4・5③～④		1							兼1
	国際コミュニケーション演習	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
国際科目	国際ディベート演習	1・2・3・4・5③～④		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅰ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅱ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅲ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅳ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1

【平成２７年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎専門科目	物質エネルギーシステム特論I	1･2③		1		1					
	物質エネルギーシステム特論II	1･2④		1		1					
	物質エネルギー設計特論I	1･2①		1			1				
	物質エネルギー設計特論II	1･2②		1			1				
	エネルギーシステム解析特論I	1･2③		1		1					
	エネルギーシステム解析特論II	1･2④		1		1					
	生物情報計測システム特論I	1･2①		1			1				
	生物情報計測システム特論II	1･2②		1			1				
	生態系型環境システム特論I	1･2③		1		1					
	生態系型環境システム特論II	1･2④		1		1					
	生物応答制御科学特論I	1･2①		1			1				
	生物応答制御科学特論II	1･2②		1			1				
	食料安全科学特論I	1･2③		1		1					
	食料安全科学特論II	1･2④		1		1					
	環境モニタリングシステム特論I	1･2①		1			1				
	環境モニタリングシステム特論II	1･2②		1			1				
	食料エネルギーシステム農学基礎I	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎II	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎III	**1･2 ①～④**		**1**							**兼1**
	食料エネルギーシステム農学基礎IV	**1･2 ①～④**		**1**							**兼1**
	食料エネルギーシステム工学基礎I	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎II	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎III	**1･2 ①～④**		**1**							**兼1**
	食料エネルギーシステム工学基礎IV	**1･2 ①～④**		**1**							**兼1**
	環境経済学Ⅰ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境経済学Ⅱ	**1･2･3 ③～④**		2							兼1
	環境経営学	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境政策と参加	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境政策論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	CSR経営論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	産業廃棄物処理	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境社会学	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境倫理	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境教育	1･2･3 ①～②		2							兼1
	地球環境工学論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境史	1･2･3 ①～②		2							兼1
	カーボンマネジメント論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	国際環境法Ⅰ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境マーケティング論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境ビジネス論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境金融論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境計画・リスクマネジメント論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	International Comparative Studies for Environmental Policies	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Japanese Experiences in Environmental Management	1･2･3 ①～②		2							兼1
	International Environmental Treaties	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Law	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Assessment	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Integrative Environmental Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Ocan and Environment	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Marine Environmental Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Business Strategies for Sustainability	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Resource Management Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境法Ⅱ	1･2･3 ③～④		2							兼1
	森林環境政策	1･2･3 ③～④		2							兼1
	環境・エネルギー技術論	1･2･3 ③～④		2							兼1
	サステナビリティと金融	1･2･3 ③～④		2							兼1

【平成２８年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎専門科目	物質エネルギーシステム特論I	1･2③		1		1					
	物質エネルギーシステム特論II	1･2④		1		1					
	物質エネルギー設計特論I	1･2①		1			1				
	物質エネルギー設計特論II	1･2②		1			1				
	エネルギーシステム解析特論I	1･2③		1		1					
	エネルギーシステム解析特論II	1･2④		1		1					
	生物情報計測システム特論I	1･2①		1			1				
	生物情報計測システム特論II	1･2②		1			1				
	生態系型環境システム特論I	1･2③		1		1					
	生態系型環境システム特論II	1･2④		1		1					
	生物応答制御科学特論I	1･2①		1			1				
	生物応答制御科学特論II	1･2②		1			1				
	食料安全科学特論I	1･2③		1		1					
	食料安全科学特論II	1･2④		1		1					
	環境モニタリングシステム特論I	1･2①		1			1				
	環境モニタリングシステム特論II	1･2②		1			1				
	食料エネルギーシステム農学基礎I	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎II	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎III	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム農学基礎IV	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎I	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎II	1・2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎III	1･2 ①～④		1							兼1
	食料エネルギーシステム工学基礎IV	1･2 ①～④		1							兼1
	環境経済学Ⅰ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境経済学Ⅱ	1･2･3 ③～④		2							兼1
	環境経営学	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境政策と参加	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境政策論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	CSR経営論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	産業廃棄物処理	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境社会学	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境倫理	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境教育	1･2･3 ①～②		2							兼1
	地球環境工学論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境史	1･2･3 ①～②		2							兼1
	カーボンマネジメント論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	国際環境法Ⅰ	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境マーケティング論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境ビジネス論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境金融論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境計画・リスクマネジメント論	1･2･3 ①～②		2							兼1
	International Comparative Studies for Environmental Policies	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Japanese Experiences in Environmental Management	1･2･3 ①～②		2							兼1
	International Environmental Treaties	**1･2･3 ③～④**		2							兼1
	Environmental Law	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Assessment	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Integrative Environmental Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Ocan and Environment	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Marine Environmental Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Business Strategies for Sustainability	1･2･3 ①～②		2							兼1
	Environmental Resource Management Policy	1･2･3 ①～②		2							兼1
	環境法Ⅱ	1･2･3 ③～④		2							兼1
	森林環境政策	1･2･3 ③～④		2							兼1
	環境・エネルギー技術論	1･2･3 ③～④		2							兼1
	サステナビリティと金融	1･2･3 ③～④		2							兼1

基盤科目	上智大学大学院地球環境研究科開放科目	循環型社会政策論	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		地球温暖化対策論	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		エネルギーと環境	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境と消費	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境研究のフロンティア	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		移動現象と環境	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		化学物質と環境	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		国際環境法Ⅱ	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境ジャーナリズム論	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Global Environmental Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environment and Sustainable Lifestyles	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Introduction to Environmental Accounting	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Environmental Science and Technology	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environmental Economics	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environment and Development in Developing Countries	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environmental Planning	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Global Forest Conservation Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environmental History	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Strategic Environmental Management	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Sustainable Communities/Projects and Policies	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		日本の環境法	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境マーケティング	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		持続可能社会政策論	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境政策形成論	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境と経済制度	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		生物と環境	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Green Marketing	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Japanese Environmental Law	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		CSR経営	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境リスクマネジメント	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		国際環境法	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境工学	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		途上国の環境と開発	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environment and Supply Chain Management	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Recycling Systems in Asia	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Global Environment Outlook	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Energy and Environmental Technology	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ	1・2・3①		1							兼1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ	1・2・3②		1							兼1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論ⅡI	1・2・3③		1							兼1	
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅳ	1・2・3④		1							兼1	
		日本語と日本の文化概論Ⅰ	1・2・3③		1							兼1	
		日本語と日本の文化概論Ⅱ	1・2・3④		1							兼1	
		Artistic Impression/Expression	2・3 ①～④		1							兼1	
		異文化交流特論Ⅰ	1・2①		1							兼1	

基盤科目	上智大学大学院地球環境研究科開放科目	循環型社会政策論	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		地球温暖化対策論	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		エネルギーと環境	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境と消費	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境研究のフロンティア	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		移動現象と環境	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		化学物質と環境	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		国際環境法Ⅱ	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境ジャーナリズム論	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Global Environmental Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environment and Sustainable Lifestyles	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Introduction to Environmental Accounting	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Environmental Science and Technology	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environmental Economics	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environment and Development in Developing Countries	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Environmental Planning	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Global Forest Conservation Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environmental History	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Strategic Environmental Management	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Sustainable Communities/Projects and Policies	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		日本の環境法	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境マーケティング	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		持続可能社会政策論	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境政策形成論	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境と経済制度	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		生物と環境	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Green Marketing	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Japanese Environmental Law	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		CSR経営	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		環境リスクマネジメント	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		国際環境法	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境工学	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		途上国の環境と開発	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Environment and Supply Chain Management	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Recycling Systems in Asia	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Global Environment Outlook	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Energy and Environmental Technology	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		循環型社会形成・廃棄物対策論	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境行政論	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		環境研究のための統計学	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		ジェンダーと環境	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Environmental Administration	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Ecology and the Environment	1・2・3 ①～②		2							兼1	
		Chemical Substances and the Environment	1・2・3 ③～④		2							兼1	
		Climate Change Policy	1・2・3 ③～④		2							兼1	

	異文化交流特論Ⅱ	1・2②		1							兼1
	科学英語リーディング特論I	1・2①		1							兼1
	科学英語リーディング特論II	1・2②		1							兼1
	English Writing and Ethics	1・2・3・4 ①～④		1							兼1
	物質界面プロセス特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	物質界面プロセス特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	物質エネルギー材料設計特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	物質エネルギー材料設計特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
	環境エネルギーシステム特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	環境エネルギーシステム特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	生物相互作用システム特論Ⅰ	3・4・5①		1		1					
	生物相互作用システム特論Ⅱ	3・4・5②		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	生物資源循環制御特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	生物資源循環制御特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅰ	3・4・5③		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅱ	3・4・5④		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
キャリア開発プログラム	キャリア開発プログラムⅠ	1①～②	2								兼1
	キャリア開発プログラムⅡ	1①～②	2								兼1
	キャリア展開プログラムⅠ	1③～④		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅡ	2①～②		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅢ	2③～④		1							兼1
社会交流科目	実践型インターンシップ（企業連携）	1・2・3・4・5 ①～④		2							兼1
	企業共同研究	3・4・5 ①～④		2							兼1
	国際インターンシップ特論事前学習	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習I	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅱ	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ特論事後学習	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	政策提言Ⅰ	3・4・5 ①～④		1							兼1
	政策提言Ⅱ	3・4・5 ①～④		1							兼1
研究指導	研究指導A	1①～④	2			4	4				兼2
	研究指導B	1③～④・2①～②	2								兼10
	研究指導C	2①～④	2								兼10
セミナー・成果発表	研究成果発表Ⅰ	1①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅱ	1③～④	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅲ	2①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅳ	2③～④	1			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅰ	3④	2			4	4				兼2

	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ	1・2・3①		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ	1・2・3②		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論ⅡⅠ	1・2・3③		1							兼1
	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅳ	1・2・3④		1							兼1
	日本語と日本の文化概論Ⅰ	1・2・3③		1							兼1
	日本語と日本の文化概論Ⅱ	1・2・3④		1							兼1
	Artistic Impression/Expression	2・3 ①～④		1							兼1
	異文化交流特論Ⅰ	1・2①		1							兼1
	異文化交流特論Ⅱ	1・2②		1							兼1
	科学英語リーディング特論I	1・2①		1							兼1
	科学英語リーディング特論II	1・2②		1							兼1
	English Writing and Ethics	1・2・3・4 ①～④		1							兼1
	物質界面プロセス特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	物質界面プロセス特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	物質エネルギー材料設計特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	物質エネルギー材料設計特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
	環境エネルギーシステム特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	環境エネルギーシステム特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	生物相互作用システム特論Ⅰ	3・4・5①		1		1					
	生物相互作用システム特論Ⅱ	3・4・5②		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅰ	3・4・5③		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅱ	3・4・5④		1		1					
	生物資源循環制御特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	生物資源循環制御特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅰ	3・4・5③		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅱ	3・4・5④		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅰ	3・4・5①		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅱ	3・4・5②		1			1				
キャリア開発プログラム	キャリア開発プログラムⅠ	1①～②	2								兼1
	キャリア開発プログラムⅡ	1①～②	2								兼1
	キャリア展開プログラムⅠ	1③～④		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅡ	2①～②		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅢ	2③～④		1							兼1
社会交流科目	実践型インターンシップ（企業連携）	1・2・3・4・5 ①～④		2							兼1
	企業共同研究	3・4・5 ①～④		2							兼1
	国際インターンシップ特論事前学習	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習I	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅱ	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	国際インターンシップ特論事後学習	1③～④、2・3・4・5① ～④		1							兼1
	政策提言Ⅰ	3・4・5 ①～④		1							兼1
	政策提言Ⅱ	3・4・5 ①～④		1							兼1

	実践的英語研究成果発表Ⅱ	4④	2			4	4				兼2
専門科目	グリーンクリーン食料生産特論Ⅰ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅲ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅳ	3・4・5①～④		2							兼1
	海外研究留学Ⅰ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅱ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅲ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅳ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
イノベーション科目	イノベーション推進特別講義Ⅰ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅱ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅲ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅳ	3・4・5③～④		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅴ	3・4・5③～④		1							兼1
国際科目	実践的英語プレゼンテーションⅠ	1④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅡ	2④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅢ	1・2・3・4・5①～④		1		4	4				兼2
	国際交流ワークショップ	1①～④		2							兼1
	国際ディベート演習	1・2・3・4・5③～④		1							兼1
	国際コミュニケーション演習	1・2・3・4・5①～②		1							兼1

研究指導	研究指導A	1①～④	2			4	4				兼2
	研究指導B	1③～④・2①～②	2								兼10
	研究指導C	2①～④	2								兼10
セミナー・成果発表	研究成果発表Ⅰ	1①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅱ	1③～④	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅲ	2①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅳ	2③～④	1			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅰ	3④	2			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅱ	4④	2			4	4				兼2
専門科目	グリーンクリーン食料生産特論Ⅰ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅲ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅳ	3・4・5①～④		2							兼1
	海外研究留学Ⅰ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅱ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅲ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅳ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
イノベーション科目	イノベーション推進特別講義Ⅰ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅱ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅲ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅳ	3・4・5③～④		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅴ	3・4・5③～④		1							兼1
国際科目	実践的英語プレゼンテーションⅠ	1④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅡ	2④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅢ	1・2・3・4・5①～④		1		4	4				兼2
	国際交流ワークショップ	1①～④		2							兼1
	国際ディベート演習	1・2・3・4・5③～④		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅰ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅱ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅲ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅳ	1・2・3・4・5①～②		1							兼1

【平成２９年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎専門科目		物質エネルギーシステム特論I	1・2③		1		1					
		物質エネルギーシステム特論II	1・2④		1		1					
		物質エネルギー設計特論I	1・2①		1			1				
		物質エネルギー設計特論II	1・2②		1			1				
		エネルギーシステム解析特論I	1・2③		1		1					
		エネルギーシステム解析特論II	1・2④		1		1					
		生物情報計測システム特論I	1・2①		1			1				
		生物情報計測システム特論II	1・2②		1			1				
		生態系型環境システム特論I	1・2③		1		1					
		生態系型環境システム特論II	1・2④		1		1					
		生物応答制御科学特論I	1・2①		1			1				
		生物応答制御科学特論II	1・2②		1			1				
		食料安全科学特論I	1・2③		1		1					
		食料安全科学特論II	1・2④		1		1					
		環境モニタリングシステム特論I	1・2①		1			1				
		環境モニタリングシステム特論II	1・2②		1			1				
		食料エネルギーシステム農学基礎I	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム農学基礎II	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム農学基礎III	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム農学基礎IV	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム工学基礎I	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム工学基礎II	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム工学基礎III	1・2①～④		1							兼1
		食料エネルギーシステム工学基礎IV	1・2①～④		1							兼1
基盤科目	上智大学大学院地球環境研究科開放科目	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ	1・2・3①～④		2							兼30
		上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ	1・2・3①～④		2							兼30
		上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ	1・2・3①～④		2							兼30
		上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ	1・2・3①～④		2							兼30
		上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ	1・2・3①～④		2							兼30
		上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅵ	1・2・3①～④		2							兼30
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ	1・2・31		1							兼1
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ	1・2・32		1							兼1
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅲ	1・2・33		1							兼1
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅳ	1・2・34		1							兼1
		日本語と日本の文化概論Ⅰ	1・2・33		1							兼1
		日本語と日本の文化概論Ⅱ	1・2・34		1							兼1
		芸術表現	2・3①～④		1							兼1
		異文化交流特論Ⅰ	1・2①		1							兼1
		異文化交流特論Ⅱ	1・2②		1							兼1
		科学英語リーディング特論I	1・2①		1							兼1
		科学英語リーディング特論II	1・2②		1							兼1
		英文ライティング・研究倫理	1・2・3・4①～④		2							兼1
		物質界面プロセス特論Ⅰ	3・4・53		1		1					
		物質界面プロセス特論Ⅱ	3・4・54		1		1					
		物質エネルギー材料設計特論Ⅰ	3・4・51		1			1				
		物質エネルギー材料設計特論Ⅱ	3・4・52		1			1				
		環境エネルギーシステム特論Ⅰ	3・4・53		1		1					
		環境エネルギーシステム特論Ⅱ	3・4・54		1		1					
		生物相互作用システム特論Ⅰ	3・4・51		1		1					
		生物相互作用システム特論Ⅱ	3・4・52		1		1					

	土壌生態系機能解析特論Ⅰ	3・4・53		1		1					
	土壌生態系機能解析特論Ⅱ	3・4・54		1		1					
	生物資源循環制御特論Ⅰ	3・4・51		1			1				
	生物資源循環制御特論Ⅱ	3・4・52		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅰ	3・4・53		1			1				
	バイオセンシング特論Ⅱ	3・4・54		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅰ	3・4・51		1			1				
	環境分子動態学特論Ⅱ	3・4・52		1			1				
キャリア開発プログラム	キャリア開発プログラムⅠ	1①～②	2								兼1
	キャリア開発プログラムⅡ	1①～②	2								兼1
	キャリア展開プログラムⅠ	1③～④		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅡ	2①～②		1							兼1
	キャリア展開プログラムⅢ	2③～④		1							兼1
社会交流科目	実践型インターンシップ（企業連携）	1・2・3・4・5①～④		2							兼1
	企業共同研究	3・4・5①～④		2							兼1
	国際インターンシップ特論事前学習	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅰ	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	国際インターンシップ実習Ⅱ	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	国際インターンシップ特論事後学習	1③～④、2・3・4・5①～④		1							兼1
	政策提言Ⅰ	3・4・5①～④		1							兼1
	政策提言Ⅱ	3・4・5①～④		1							兼1
研究指導	研究指導A	1①～④	2			4	4				兼2
	研究指導B	1③～④・2①～②	2								兼10
	研究指導C	2①～④	2								兼10
セミナー・成果発表	研究成果発表Ⅰ	1①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅱ	1③～④	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅲ	2①～②	1			4	4				兼2
	研究成果発表Ⅳ	2③～④	1			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅰ	3④	2			4	4				兼2
	実践的英語研究成果発表Ⅱ	4④	2			4	4				兼2
専門科目	グリーンクリーン食料生産特論Ⅰ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅱ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅲ	3・4・5①～④		2							兼1
	グリーンクリーン食料生産特論Ⅳ	3・4・5①～④		2							兼1
	海外研究留学Ⅰ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅱ	3・4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅲ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
	海外研究留学Ⅳ	3③～④、4・5①～④		1							兼1
イノベーション科目	イノベーション推進特別講義Ⅰ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅱ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅲ	3・4・5①～②		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅳ	3・4・5③～④		1							兼1
	イノベーション推進特別講義Ⅴ	3・4・5③～④		1							兼1

国際科目	実践的英語プレゼンテーションⅠ	1④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅡ	2④	1			4	4				兼2
	実践的英語プレゼンテーションⅢ	1・2・3・4・5 ①～④		1		4	4				兼2
	国際交流ワークショップ	1①～④		2							兼1
	国際ディベート演習	1・2・3・4・5 ③～④		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅰ	1・2・3・4・5 ①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅱ	1・2・3・4・5 ①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅲ	1・2・3・4・5 ①～②		1							兼1
	国際コミュニケーション演習Ⅳ	1・2・3・4・5 ①～②		1							兼1

（注）・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。

・　設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。
その上で，認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。

・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

・　１ページ目には認可時又は届出時と平成３０年度の表を記入してください。

・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成２７年度】

・4学期制対応のため「食料エネルギーシステム農学基礎Ⅲ」を追加。
・4学期制対応のため「食料エネルギーシステム農学基礎Ⅳ」を追加。
・4学期制対応のため「食料エネルギーシステム工学基礎Ⅲ」を追加。
・4学期制対応のため「食料エネルギーシステム工学基礎Ⅳ」を追加。
・教育効果を高めるため「環境経済学Ⅱ」の配当年次を「1･2･3①～②」から「1･2･3③～④」に変更。
・教育効果を高めるため「Introduction to Enviromental Accounting」の配当年次を「1･2･3③～④」から「1･2･3①～②」に変更。
・教育内容充実のため「日本の環境法」を追加。
・教育内容充実のため「環境マーケティング」を追加。
・教育内容充実のため「持続可能社会政策論」を追加。
・教育内容充実のため「環境政策形成論」を追加。
・教育内容充実のため「環境と経済制度」を追加。
・教育内容充実のため「生物と環境」を追加。
・教育内容充実のため「Green Marketing」を追加。
・教育内容充実のため「Japanese Enviromental Law」を追加。
・教育内容充実のため「CSR経営」を追加。
・教育内容充実のため「環境リスクマネジメント」を追加。
・教育内容充実のため「国際環境法」を追加。
・教育内容充実のため「環境工学」を追加。
・教育内容充実のため「途上国の環境と開発」を追加。
・教育内容充実のため「Enviroment and Supply Chain Management」を追加。
・教育内容充実のため「Recycling Systems in Asia」を追加。
・教育内容充実のため「Global Enviroment Outlook」を追加。
・教育内容充実のため「Energy and Enviromental Technology」を追加。
・教育効果を高めるため「Artistic Impression/Expression」の配当年次を「2･3･4･5①～④」から「2･3①～④」に変更。
・教育効果を高めるため「科学英語リーディング特論Ⅰ」の配当年次を「1･2③」から「1･2①」に変更。
・教育効果を高めるため「科学英語リーディング特論Ⅱ」の配当年次を「1･2④」から「1･2②」に変更。
・教育効果を高めるため「English Writing and Ethics」の配当年次を「2①～②」から「1･2･3･4①～④」に変更。
・4学期制対応のため「物質界面プロセス特論」を「物質界面プロセス特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「物質界面プロセス特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「物質エネルギー材料設計特論」を「物質エネルギー材料設計特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「物質エネルギー材料設計特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「環境エネルギーシステム特論」を「環境エネルギーシステム特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「環境エネルギーシステム特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「生物相互作用システム特論」を「生物相互作用システム特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「生物相互作用システム特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「土壌生態系機能解析特論」を「土壌生態系機能解析特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「土壌生態系機能解析特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「生物資源循環制御特論」を「生物資源循環制御特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「生物資源循環制御特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「バイオセンシング特論」を「バイオセンシング特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「バイオセンシング特論Ⅱ」を追加。
・4学期制対応のため「環境分子動態学特論」を「環境分子動態学特論Ⅰ」に変更。
・4学期制対応のため「環境分子動態学特論Ⅱ」を追加。
・教育内容充実のため「政策提言」を「政策提言Ⅰ」に変更し、単位数を2単位から1単位に変更。
・教育内容充実のため「政策提言Ⅱ」を追加。
・教育効果を高めるため「実践的英語研究成果発表Ⅰ」の配当年次を「3③～④」から「3④」に変更。
・教育効果を高めるため「実践的英語研究成果発表Ⅱ」の配当年次を「4③～④」から「4④」に変更。
・教育効果を高めるため「実践的英語プレゼンテーションⅠ」の配当年次を「1③～④か」ら「1④」に変更。
・教育効果を高めるため「実践的英語プレゼンテーションⅡ」の配当年次を「2③～④」から「2④」に変更。
・教育効果を高めるため「国際交流ワークショップ」の配当年次を「1･2･3･4･5①～④」から「1①～④」に変更。

【平成２８年度】

・教育効果を高めるため「International Enviromental Treaties」の配当年次を「1･2･3①～②」から「1･2･3③～④」に変更。
・教育効果を高めるため「環境と消費」の配当年次を「1･2･3③～④」から「1･2･3①～②」に変更。
・教育効果を高めるため「Environment and Development in Developing Countries」の配当年次を「1･2･3③～④」から「1･2･3①～②」に変更。
・教育効果を高めるため「国際環境法」の配当年次を「1･2･3③～④」から「1･2･3①～②」に変更。
・教育内容の充実のため「循環型社会形成・廃棄物対策論」を追加。
・教育内容の充実のため「環境行政論」を追加。
・教育内容の充実のため「環境研究のための統計学」を追加。
・教育内容の充実のため「ジェンダーと環境」を追加。
・教育内容の充実のため「Enviromental Administration」を追加。
・教育内容の充実のため「Ecology and the Enviroment」を追加。
・教育内容の充実のため「Chemical Substances and the Environment」を追加。
・教育内容の充実のため「Climate Change Policy」を追加。
・教育内容の充実及び関連科目の追加のため「国際コミュニケーション演習」を「国際コミュニケーション演習Ⅰ」に変更。
・教育内容の充実のため「国際コミュニケーション演習Ⅱ」を追加。
・教育内容の充実のため「国際コミュニケーション演習Ⅲ」を追加。
・教育内容の充実のため「国際コミュニケーション演習Ⅳ」を追加。

【平成２９年度】

・講義の実態に合わせるため上智大学大学院地球環境科学科開放科目77科目の名称を「上智大学大学院地球環境科学科開放科目Ⅰ～Ⅵ」に変更。
・講義の実態に合わせるため授業科目の名称を「Artstic Impression/Expression」から「芸術表現」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更。
・講義の実態に合わせるため授業科目の名称を「English Writing and Ethics」から「英文ライティング・研究倫理」に変更。

【平成３０年度】

・職位の変更により、「物質エネルギー設計特論Ⅰ」及び「物質エネルギー設計特論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・講義の実態に合わせるため授業科目の名称を「生物情報計測システム特論I」から「生体情報計測システム特論I」に変更。
・講義の実態に合わせるため授業科目の名称を「生物情報計測システム特論Ⅱ」から「生体情報計測システム特論Ⅱ」に変更。
・職位の変更により、「生体情報計測システム特論I」及び「生体情報計測システム特論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・職位の変更により、「物質エネルギー材料設計特論Ⅰ」及び「物質エネルギー材料設計特論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・職位の変更により、「バイオセンシング特論Ⅰ」及び「バイオセンシング特論Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・職位の変更により、「研究指導A」、「研究指導B」、「研究成果発表Ⅰ」、「研究成果発表Ⅱ」、「研究成果発表Ⅲ」、「研究成果発表Ⅳ」、「実践的英語研究成果発表Ⅰ」、「実践的英語研究成果発表Ⅱ」、「実践的英語プレゼンテーションⅠ」、「実践的英語プレゼンテーションⅡ」及び「実践的英語プレゼンテーションⅢ」の専任教員等の配置を「教授４、准教授４」から「教授６、准教授２」に変更。

（注）・　変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、
平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２）授業科目数

設置時の計画				変更状況					備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修		選択	自由	計	
13 科目	119 科目	0 科目	132 科目	13 科目 [0]		89 科目 [△30]	0 科目 [0]	102 科目 [△30]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，設置時の計画からの増減を
記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2	該当なし					
3						

（注）・　設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{0}{132} = 0\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
（1）校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	237,007㎡	0㎡	0㎡	237,007㎡	
	運動場用地	46,341㎡	0㎡	0㎡	46,341㎡	
	小　　計	283,348㎡	0㎡	0㎡	283,348㎡	
	そ の 他	180,899㎡	0㎡	0㎡	180,899㎡	
	合　　計	464,247㎡	0㎡	0㎡	464,247㎡	

（2）校　　舎	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	131,288㎡ ~~128,183㎡~~ （131,288㎡） ~~（128,183㎡）~~	0㎡ （　　0㎡）	0㎡ （　　0㎡）	131,288㎡ ~~128,183㎡~~ （131,288㎡） ~~（128,183㎡）~~	平成29年8月新事務棟建設のため（30）

（3）教　室　等	講　義　室	演　習　室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	77室	45室	513　~~503~~室	10室 （補助職員　3人）	0室 （補助職員　0人）	大学全体建物の一部改修のため（30）

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	
	生物システム応用科学府 食料エネルギーシステム科学専攻	8　　室	

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図　書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標　本 点	
	生物システム応用科学府 食料エネルギーシステム科学専攻	530,482〔176,338〕 ~~543,273〔178,964〕~~ （527,063〔175,906〕）	14,174〔7,038〕 ~~14,178〔7,031〕~~ （14,135〔7,025〕）	7,043〔6,402〕 （7,128〔7,058〕）	2,992 ~~2,998~~ （2,937）	0 （　0　）	0 （　0　）	大学全体での共用分図書等の購入計画を見直したため（30）
	計	530,482〔176,338〕 ~~543,273〔178,964〕~~ （527,063〔175,906〕）	14,174〔7,038〕 ~~14,178〔7,031〕~~ （14,135〔7,025〕）	7,043〔6,402〕 （7,128〔7,058〕）	2,992 ~~2,998~~ （2,937）	0 （　0　）	0 （　0　）	

（6）図　書　館	面　　積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	6,907㎡	897 ~~882~~	544,889	大学全体、図書スペースの利用方法を見直したため（30）

（7）体　育　館	面　　積	体育館以外のスポーツ施設の概要			
	2,477㎡	テニスコート	武道場	ゴルフ練習場ほか	大学全体

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員１人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	国費（運営費交付金による）
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

（注）・　設置時の計画を，申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（30）」を「備考」に赤字で記入してください。
　なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４　ＡＣ対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	東京農工大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
農学部									
生物生産科学科	4	57	—	228	学士（農学）	1.05	平成16年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
応用生物科学科	4	71	—	284	学士（農学）	1.09	平成16年度	同上	
環境資源科学科	4	61	—	244	学士（農学）	1.03	平成16年度	同上	
地域生態システム学科	4	76	—	304	学士（農学）	1.05	平成16年度	同上	
共同獣医学科	6	35	—	210	学士（獣医学）	1.11	平成24年度	同上	
獣医学科	6	—	—	—	学士（獣医学）	—	平成16年度	同上	平成24年度より学生募集停止
工学部									
生命工学科	4	77	11	330	学士（工学）	1.03	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
応用分子化学科	4	46	5	194	学士（工学）	1.02	平成16年度	同上	
有機材料化学科	4	41	5	174	学士（工学）	1.08	平成16年度	同上	
化学システム工学科	4	35	5	150	学士（工学）	1.02	平成16年度	同上	
機械システム工学科	4	116	16	496	学士（工学）	1.06	平成16年度	同上	
物理システム工学科	4	56	—	224	学士（工学）	1.06	平成16年度	同上	
電気電子工学科	4	88	20	392	学士（工学）	1.02	平成16年度	同上	
情報工学科	4	62	8	264	学士（工学）	1.03	平成16年度	同上	
工学府（博士前期課程）									
生命工学専攻	2	58	—	116	修士（工学又は学術）	1.06	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
応用化学専攻	2	78	—	156	修士（工学又は学術）	1.00	平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	2	70	—	140	修士（工学又は学術）	1.04	平成16年度	同上	
物理システム工学専攻	2	26	—	52	修士（工学又は学術）	1.05	平成16年度	同上	
電気電子工学専攻	2	66	—	132	修士（工学又は学術）	1.05	平成16年度	同上	
情報工学専攻	2	42	—	84	修士（工学又は学術）	1.07	平成18年度	同上	
工学府（博士後期課程）									
生命工学専攻	3	14	—	42	博士（工学又は学術）	0.97	平成16年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
応用化学専攻	3	14	—	42	博士（工学又は学術）	1.14	平成16年度	同上	
機械システム工学専攻	3	13	—	39	博士（工学又は学術）	1.32	平成16年度	同上	
電子情報工学専攻	3	19	—	57	博士（工学又は学術）	0.75	平成16年度	同上	

工学府（専門職学位課程）									
産業技術専攻	2	40	—	80	技術経営修士（専門職）	0.92	平成23年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
農学府（修士課程）									
生物生産科学専攻	2	27	—	54	修士（農学又は学術）	1.24	平成16年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
共生持続社会学専攻	2	12	—	24	修士（農学又は学術）	0.91	平成16年度	同上	
応用生命化学専攻	2	30	—	60	修士（農学又は学術）	1.30	平成16年度	同上	
生物制御科学専攻	2	20	—	40	修士（農学又は学術）	1.17	平成16年度	同上	
環境資源物質科学専攻	2	11	—	22	修士（農学又は学術）	1.76	平成16年度	同上	
物質循環環境科学専攻	2	17	—	34	修士（農学又は学術）	0.99	平成16年度	同上	
自然環境保全学専攻	2	19	—	38	修士（農学又は学術）	1.04	平成16年度	同上	
農業環境工学専攻	2	10	—	20	修士（農学又は学術）	0.80	平成16年度	同上	
国際環境農学専攻	2	28	—	56	修士（農学又は学術）	1.01	平成16年度	同上	
農学府（博士課程）									
共同獣医学専攻	4	10	—	10	博士（獣医学）	1.10	平成30年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
生物システム応用科学府（博士前期課程）									
生物機能システム科学専攻	2	59	—	118	修士（工学、農学又は学術）	1.09	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
生物システム応用科学専攻	2	—	—	—	修士（工学、農学又は学術）	—	平成16年度	同上	平成27年度より学生募集停止
生物システム応用科学府（博士後期課程）									
生物機能システム科学専攻	3	12	—	36	博士（工学、農学又は学術）	1.16	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
生物システム応用科学専攻	3	—	—	—	博士（工学、農学又は学術）	—	平成16年度	同上	平成27年度より学生募集停止
生物システム応用科学府（一貫制博士課程）									
食料エネルギーシステム科学専攻	5	10	—	50	博士（工学、農学又は学術）	1.20	平成27年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	
生物システム応用科学府（博士課程）									
共同先進健康科学専攻	3	6	—	18	博士（生命科学）	0.60	平成22年度	東京都小金井市中町二丁目２４番１６号	

連合農学研究科（博士課程）									
生物生産科学専攻	3	15	―	45	博士（農学又は学術）	1.19	平成19年度	東京都府中市幸町三丁目５番８号	
応用生命科学専攻	3	10	―	30	博士（農学又は学術）	0.36	平成19年度	同上	
環境資源共生科学専攻	3	10	―	30	博士（農学又は学術）	0.96	平成19年度	同上	
農業環境工学専攻	3	4	―	12	博士（農学又は学術）	1.75	平成19年度	同上	
農林共生社会科学専攻	3	6	―	18	博士（農学又は学術）	1.00	平成19年度	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が設置している全ての大学（学部，学科），大学院（専攻）及び短期大学（学科）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成３０年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

５　教員組織の状況

＜生物システム応用科学府　食料エネルギーシステム科学専攻（一貫制博士課程）＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	神谷秀博 (56) ＜平成27年４月＞	物質エネルギーシステム特論Ⅰ 物質エネルギーシステム特論Ⅱ 物質界面プロセス特論 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	富永洋一 (42) ＜平成27年４月＞	物質エネルギー設計特論Ⅰ 物質エネルギー設計特論Ⅱ 物質エネルギー材料設計特論 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	秋澤淳 (53) ＜平成27年４月＞	エネルギーシステム解析特論Ⅰ エネルギーシステム解析特論Ⅱ 環境エネルギーシステム特論 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	佐藤令一 (58) ＜平成27年４月＞	食料安全科学特論Ⅰ 食料安全科学特論Ⅱ 生物相互作用システム特論 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ

【平成２７年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	神谷秀博 (56) ＜平成27年４月＞	物質エネルギーシステム特論Ⅰ 物質エネルギーシステム特論Ⅱ **物質界面プロセス特論Ⅰ** **物質界面プロセス特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	富永洋一 (42) ＜平成27年４月＞	物質エネルギー設計特論Ⅰ 物質エネルギー設計特論Ⅱ **物質エネルギー材料設計特論Ⅰ** **物質エネルギー材料設計特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	秋澤淳 (53) ＜平成27年４月＞	エネルギーシステム解析特論Ⅰ エネルギーシステム解析特論Ⅱ **環境エネルギーシステム特論Ⅰ** **環境エネルギーシステム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	佐藤令一 (58) ＜平成27年４月＞	食料安全科学特論Ⅰ 食料安全科学特論Ⅱ **生物相互作用システム特論Ⅰ** **生物相互作用システム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ

【平成２８年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	神谷秀博 (57) ＜平成27年４月＞	物質エネルギーシステム特論Ⅰ 物質エネルギーシステム特論Ⅱ **物質界面プロセス特論Ⅰ** **物質界面プロセス特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	富永洋一 (43) ＜平成27年４月＞	物質エネルギー設計特論Ⅰ 物質エネルギー設計特論Ⅱ **物質エネルギー材料設計特論Ⅰ** **物質エネルギー材料設計特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	秋澤淳 (54) ＜平成27年４月＞	エネルギーシステム解析特論Ⅰ エネルギーシステム解析特論Ⅱ **環境エネルギーシステム特論Ⅰ** **環境エネルギーシステム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	佐藤令一 (59) ＜平成27年４月＞	食料安全科学特論Ⅰ 食料安全科学特論Ⅱ **生物相互作用システム特論Ⅰ** **生物相互作用システム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ

【平成２９年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	神谷秀博 (58) ＜平成27年４月＞	物質エネルギーシステム特論Ⅰ 物質エネルギーシステム特論Ⅱ **物質界面プロセス特論Ⅰ** **物質界面プロセス特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	富永洋一 (44) ＜平成27年４月＞	物質エネルギー設計特論Ⅰ 物質エネルギー設計特論Ⅱ **物質エネルギー材料設計特論Ⅰ** **物質エネルギー材料設計特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	秋澤淳 (55) ＜平成27年４月＞	エネルギーシステム解析特論Ⅰ エネルギーシステム解析特論Ⅱ **環境エネルギーシステム特論Ⅰ** **環境エネルギーシステム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	佐藤令一 (60) ＜平成27年４月＞	食料安全科学特論Ⅰ 食料安全科学特論Ⅱ **生物相互作用システム特論Ⅰ** **生物相互作用システム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	神谷秀博 (59) ＜平成27年４月＞	物質エネルギーシステム特論Ⅰ 物質エネルギーシステム特論Ⅱ **物質界面プロセス特論Ⅰ** **物質界面プロセス特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	**教授**	富永洋一 (45) ＜平成27年４月＞	物質エネルギー設計特論Ⅰ 物質エネルギー設計特論Ⅱ **物質エネルギー材料設計特論Ⅰ** **物質エネルギー材料設計特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	秋澤淳 (56) ＜平成27年４月＞	エネルギーシステム解析特論Ⅰ エネルギーシステム解析特論Ⅱ **環境エネルギーシステム特論Ⅰ** **環境エネルギーシステム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	佐藤令一 (61) ＜平成27年４月＞	食料安全科学特論Ⅰ 食料安全科学特論Ⅱ **生物相互作用システム特論Ⅰ** **生物相互作用システム特論Ⅱ** 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	豊田剛己 (49) ＜平成27年４月＞	生態系型環境システム特論Ⅰ 生態系型環境システム特論Ⅱ 土壌生態系機能解析特論 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	梅澤泰史 (41) ＜平成27年４月＞	生物応答制御科学特論Ⅰ 生物応答制御科学特論Ⅱ 生物資源循環制御特論 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	桝田晃司 (46) ＜平成27年４月＞	生物情報計測システム特論Ⅰ 生物情報計測システム特論Ⅱ バイオセンシング特論 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	赤井伸行 (39) ＜平成27年４月＞	環境モニタリングシステム特論Ⅰ 環境モニタリングシステム特論Ⅱ 環境分子動態学特論 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
兼担	准教授	川合　伸也 (51) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	豊田剛己 (49) ＜平成27年４月＞	生態系型環境システム特論Ⅰ 生態系型環境システム特論Ⅱ 土壌生態系機能解析特論Ⅰ 土壌生態系機能解析特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	梅澤泰史 (41) ＜平成27年４月＞	生物応答制御科学特論Ⅰ 生物応答制御科学特論Ⅱ 生物資源循環制御特論Ⅰ 生物資源循環制御特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	桝田晃司 (46) ＜平成27年４月＞	生物情報計測システム特論Ⅰ 生物情報計測システム特論Ⅱ バイオセンシング特論Ⅰ バイオセンシング特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	赤井伸行 (39) ＜平成27年４月＞	環境モニタリングシステム特論Ⅰ 環境モニタリングシステム特論Ⅱ 環境分子動態学特論Ⅰ 環境分子動態学特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
兼担	准教授	川合　伸也 (51) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅱ
兼担	教授	千年　篤 (53) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム農学基礎Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	豊田剛己 (50) ＜平成27年４月＞	生態系型環境システム特論Ⅰ 生態系型環境システム特論Ⅱ 土壌生態系機能解析特論Ⅰ 土壌生態系機能解析特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	梅澤泰史 (42) ＜平成27年４月＞	生物応答制御科学特論Ⅰ 生物応答制御科学特論Ⅱ 生物資源循環制御特論Ⅰ 生物資源循環制御特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	桝田晃司 (47) ＜平成27年４月＞	生物情報計測システム特論Ⅰ 生物情報計測システム特論Ⅱ バイオセンシング特論Ⅰ バイオセンシング特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	赤井伸行 (40) ＜平成27年４月＞	環境モニタリングシステム特論Ⅰ 環境モニタリングシステム特論Ⅱ 環境分子動態学特論Ⅰ 環境分子動態学特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
兼担	准教授	川合　伸也 (52) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅱ
兼担	教授	千年　篤 (54) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム農学基礎Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	豊田剛己 (51) ＜平成27年４月＞	生態系型環境システム特論Ⅰ 生態系型環境システム特論Ⅱ 土壌生態系機能解析特論Ⅰ 土壌生態系機能解析特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	梅澤泰史 (43) ＜平成27年４月＞	生物応答制御科学特論Ⅰ 生物応答制御科学特論Ⅱ 生物資源循環制御特論Ⅰ 生物資源循環制御特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	桝田晃司 (48) ＜平成27年４月＞	生物情報計測システム特論Ⅰ 生物情報計測システム特論Ⅱ バイオセンシング特論Ⅰ バイオセンシング特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	赤井伸行 (41) ＜平成27年４月＞	環境モニタリングシステム特論Ⅰ 環境モニタリングシステム特論Ⅱ 環境分子動態学特論Ⅰ 環境分子動態学特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
兼担	准教授	川合　伸也 (53) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅱ
兼担	教授	千年　篤 (55) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム農学基礎Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
専任	教授	豊田剛己 (52) ＜平成27年４月＞	生態系型環境システム特論Ⅰ 生態系型環境システム特論Ⅱ 土壌生態系機能解析特論Ⅰ 土壌生態系機能解析特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	梅澤泰史 (44) ＜平成27年４月＞	生物応答制御科学特論Ⅰ 生物応答制御科学特論Ⅱ 生物資源循環制御特論Ⅰ 生物資源循環制御特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	教授	桝田晃司 (49) ＜平成27年４月＞	生体情報計測システム特論Ⅰ 生体情報計測システム特論Ⅱ バイオセンシング特論Ⅰ バイオセンシング特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
専任	准教授	赤井伸行 (42) ＜平成27年４月＞	環境モニタリングシステム特論Ⅰ 環境モニタリングシステム特論Ⅱ 環境分子動態学特論Ⅰ 環境分子動態学特論Ⅱ 研究指導Ａ 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 実践的英語プレゼンテーションⅠ 実践的英語プレゼンテーションⅡ 実践的英語プレゼンテーションⅢ
兼担	准教授	川合　伸也 (54) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅱ
兼担	教授	千年　篤 (56) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム農学基礎Ⅳ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	稲澤　晋 (37) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム工学基礎I 食料エネルギーシステム工学基礎II
兼担	准教授	坂根　シルック (52) ＜平成27年４月＞	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ 国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ 国際文化比較論及び日本語表現特論III 国際文化比較論及び日本語表現特論IV グリーンクリーン食料生産特論II 国際コミュニケーション演習
兼担	准教授	一條　洋子 (39) ＜平成27年４月＞	Artistic Impression/Expression English Writing and Ethics 政策提言 グリーンクリーン食料生産特論I
兼担	准教授	梅村　尚子 (38) ＜平成27年４月＞	キャリア開発プログラムⅠ キャリア開発プログラムⅡ 国際交流ワークショップ グリーンクリーン食料生産特論III グリーンクリーン食料生産特論IV
兼担	教授	工藤 昭英 (63) ＜平成27年４月＞	キャリア展開プログラムⅠ キャリア展開プログラムII キャリア展開プログラムIII 実践型インターンシップ（企業連携） 企業共同研究 国際インターンシップ特論事前学習 国際インターンシップ実習I 国際インターンシップ実習Ⅱ 国際インターンシップ特論事後学習 国際ディベート演習
兼担	准教授	馬場　眞知子 (64) ＜平成27年４月＞	日本語と日本の文化概論Ⅰ 日本語と日本の文化概論II
兼担	准教授	畠山　雄二 (48) ＜平成27年４月＞	科学英語リーディング特論I 科学英語リーディング特論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	稲澤　晋 (37) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム工学基礎I 食料エネルギーシステム工学基礎II
兼担	**准教授**	**WULED LENGGORO (43) ＜平成27年４月＞**	**食料エネルギーシステム工学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム工学基礎Ⅳ**
兼担	准教授	坂根　シルック (53) ＜平成27年４月＞	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ 国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ 国際文化比較論及び日本語表現特論III 国際文化比較論及び日本語表現特論IV グリーンクリーン食料生産特論II **国際コミュニケーション演習Ⅰ 国際コミュニケーション演習Ⅱ**
兼担	准教授	一條　洋子 (39) ＜平成27年４月＞	Artistic Impression/Expression English Writing and Ethics グリーンクリーン食料生産特論I **政策提言I 政策提言II**
兼担	准教授	梅村　尚子 (38) ＜平成27年４月＞	キャリア開発プログラムⅠ キャリア開発プログラムⅡ 国際交流ワークショップ グリーンクリーン食料生産特論III グリーンクリーン食料生産特論IV **国際コミュニケーション演習Ⅲ 国際コミュニケーション演習IV**
兼担	教授	工藤 昭英 (63) ＜平成27年４月＞	キャリア展開プログラムⅠ キャリア展開プログラムII キャリア展開プログラムIII 実践型インターンシップ（企業連携） 企業共同研究 国際インターンシップ特論事前学習 国際インターンシップ実習I 国際インターンシップ実習Ⅱ 国際インターンシップ特論事後学習 国際ディベート演習
兼担	准教授	馬場　眞知子 (64) ＜平成27年４月＞	日本語と日本の文化概論Ⅰ 日本語と日本の文化概論II
兼担	准教授	畠山　雄二 (48) ＜平成27年４月＞	科学英語リーディング特論I 科学英語リーディング特論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	稲澤　晋 (38) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム工学基礎I 食料エネルギーシステム工学基礎II
兼担	**准教授**	**WULED LENGGORO (44) ＜平成27年４月＞**	**食料エネルギーシステム工学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム工学基礎Ⅳ**
兼担	准教授	坂根　シルック (54) ＜平成27年４月＞	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ 国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ 国際文化比較論及び日本語表現特論III 国際文化比較論及び日本語表現特論IV グリーンクリーン食料生産特論II **国際コミュニケーション演習Ⅰ 国際コミュニケーション演習Ⅱ**
兼担	准教授	一條　洋子 (40) ＜平成27年４月＞	Artistic Impression/Expression English Writing and Ethics グリーンクリーン食料生産特論I **政策提言I 政策提言II**
兼担	准教授	梅村　尚子 (39) ＜平成27年４月＞	キャリア開発プログラムⅠ キャリア開発プログラムⅡ 国際交流ワークショップ グリーンクリーン食料生産特論III グリーンクリーン食料生産特論IV **国際コミュニケーション演習Ⅲ 国際コミュニケーション演習IV**
兼担	教授	工藤 昭英 (64) ＜平成27年４月＞	キャリア展開プログラムⅠ キャリア展開プログラムII キャリア展開プログラムIII 実践型インターンシップ（企業連携） 企業共同研究 国際インターンシップ特論事前学習 国際インターンシップ実習I 国際インターンシップ実習Ⅱ 国際インターンシップ特論事後学習 国際ディベート演習
兼担	**准教授**	**本郷 智子 (55) ＜平成28年4月＞**	**日本語と日本の文化概論Ⅰ 日本語と日本の文化概論II**
兼担	准教授	畠山　雄二 (49) ＜平成27年４月＞	科学英語リーディング特論I 科学英語リーディング特論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	稲澤　晋 (39) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム工学基礎I 食料エネルギーシステム工学基礎II
兼担	**准教授**	**WULED LENGGORO (45) ＜平成27年４月＞**	**食料エネルギーシステム工学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム工学基礎Ⅳ**
兼担	准教授	坂根　シルック (55) ＜平成27年４月＞	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ 国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ 国際文化比較論及び日本語表現特論III 国際文化比較論及び日本語表現特論IV グリーンクリーン食料生産特論II **国際コミュニケーション演習Ⅰ 国際コミュニケーション演習Ⅱ**
兼担	准教授	一條　洋子 (41) ＜平成27年４月＞	**芸術表現 英文ライティング・研究倫理** グリーンクリーン食料生産特論I **政策提言I 政策提言II**
兼担	准教授	梅村　尚子 (40) ＜平成27年４月＞	キャリア開発プログラムⅠ キャリア開発プログラムⅡ 国際交流ワークショップ グリーンクリーン食料生産特論III グリーンクリーン食料生産特論IV **国際コミュニケーション演習Ⅲ 国際コミュニケーション演習IV**
兼担	教授	工藤 昭英 (65) ＜平成27年４月＞	キャリア展開プログラムⅠ キャリア展開プログラムII キャリア展開プログラムIII 実践型インターンシップ（企業連携） 企業共同研究 国際インターンシップ特論事前学習 国際インターンシップ実習I 国際インターンシップ実習Ⅱ 国際インターンシップ特論事後学習 国際ディベート演習
兼担	**准教授**	**本郷 智子 (56) ＜平成28年4月＞**	**日本語と日本の文化概論Ⅰ 日本語と日本の文化概論II**
兼担	准教授	畠山　雄二 (50) ＜平成27年４月＞	科学英語リーディング特論I 科学英語リーディング特論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	准教授	稲澤　晋 (40) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム工学基礎I 食料エネルギーシステム工学基礎II
兼担	**准教授**	**WULED LENGGORO (46) ＜平成27年４月＞**	**食料エネルギーシステム工学基礎Ⅲ 食料エネルギーシステム工学基礎Ⅳ**
兼担	准教授	坂根　シルック (56) ＜平成27年４月＞	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ 国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ 国際文化比較論及び日本語表現特論III 国際文化比較論及び日本語表現特論IV グリーンクリーン食料生産特論II **国際コミュニケーション演習Ⅰ 国際コミュニケーション演習Ⅱ**
兼担	准教授	一條　洋子 (42) ＜平成27年４月＞	**芸術表現 英文ライティング・研究倫理** グリーンクリーン食料生産特論I **政策提言I 政策提言II**
兼担	准教授	梅村　尚子 (41) ＜平成27年４月＞	キャリア開発プログラムⅠ キャリア開発プログラムⅡ 国際交流ワークショップ グリーンクリーン食料生産特論III グリーンクリーン食料生産特論IV **国際コミュニケーション演習Ⅲ 国際コミュニケーション演習IV**
兼担	教授	工藤 昭英 (66) ＜平成27年４月＞	キャリア展開プログラムⅠ キャリア展開プログラムII キャリア展開プログラムIII 実践型インターンシップ（企業連携） 企業共同研究 国際インターンシップ特論事前学習 国際インターンシップ実習I 国際インターンシップ実習Ⅱ 国際インターンシップ特論事後学習 国際ディベート演習
兼担	**准教授**	**本郷 智子 (57) ＜平成28年4月＞**	**日本語と日本の文化概論Ⅰ 日本語と日本の文化概論II**
兼担	准教授	畠山　雄二 (51) ＜平成27年４月＞	科学英語リーディング特論I 科学英語リーディング特論II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	千葉　一裕 (55) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 海外研究留学Ⅰ 海外研究留学Ⅱ 海外研究留学Ⅲ 海外研究留学Ⅳ
兼担	教授	養王田　正文 (54) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ
兼担	准教授	齋藤　守弘 (38) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	中野　幸司 (37) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	藤井　義晴 (59) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	山田　哲也 (42) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	荻野　賢司 (51) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	杉原　創 (32) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	高田　秀重 (55) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	片山　葉子 (62) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	教授	清水　郁子 (42) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	講師	天竺桂　弘子 (36) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	助教	山浦　紘一 (32) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	千葉　一裕 (55) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 海外研究留学Ⅰ 海外研究留学Ⅱ 海外研究留学Ⅲ 海外研究留学Ⅳ
兼担	教授	養王田　正文 (54) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ
兼担	准教授	齋藤　守弘 (38) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	中野　幸司 (37) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	藤井　義晴 (59) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	山田　哲也 (42) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	荻野　賢司 (51) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	杉原　創 (32) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	高田　秀重 (55) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	片山　葉子 (62) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	教授	清水　郁子 (42) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	講師	天竺桂　弘子 (36) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	助教	山浦　紘一 (32) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	千葉　一裕 (56) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 海外研究留学Ⅰ 海外研究留学Ⅱ 海外研究留学Ⅲ 海外研究留学Ⅳ
兼担	教授	養王田　正文 (55) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ
兼担	准教授	齋藤　守弘 (39) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	中野　幸司 (38) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	藤井　義晴 (60) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	山田　哲也 (43) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	荻野　賢司 (52) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	杉原　創 (33) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	高田　秀重 (56) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	片山　葉子 (63) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	教授	清水　郁子 (43) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	講師	天竺桂　弘子 (37) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	助教	山浦　紘一 (33) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	千葉　一裕 (57) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 海外研究留学Ⅰ 海外研究留学Ⅱ 海外研究留学Ⅲ 海外研究留学Ⅳ
兼担	教授	養王田　正文 (56) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ
兼担	准教授	齋藤　守弘 (40) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	中野　幸司 (39) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	藤井　義晴 (61) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	山田　哲也 (44) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	荻野　賢司 (53) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	杉原　創 (34) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	高田　秀重 (57) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	片山　葉子 (64) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	教授	清水　郁子 (44) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	講師	天竺桂　弘子 (38) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	助教	山浦　紘一 (34) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	千葉　一裕 (58) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ 海外研究留学Ⅰ 海外研究留学Ⅱ 海外研究留学Ⅲ 海外研究留学Ⅳ
兼担	教授	養王田　正文 (57) ＜平成27年４月＞	実践的英語研究成果発表Ⅰ 実践的英語研究成果発表Ⅱ 研究指導A 研究成果発表Ⅰ 研究成果発表Ⅱ 研究成果発表Ⅲ 研究成果発表Ⅳ
兼担	准教授	齋藤　守弘 (41) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	中野　幸司 (40) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	藤井　義晴 (62) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	山田　哲也 (45) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	荻野　賢司 (54) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	准教授	杉原　創 (35) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	高田　秀重 (58) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼担	教授	片山　葉子 (65) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	教授	清水　郁子 (45) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	講師	天竺桂　弘子 (39) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼担	助教	山浦　紘一 (35) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	有江　力 (52) ＜平成27年４月＞	イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ
兼担	教授	福原 敏行 (54) ＜平成27年４月＞	異文化交流特論Ⅰ 異文化交流特論Ⅱ
兼任	講師	熊谷 日登美 (54) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅰ
兼任	講師	櫻井 武司 (53) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	國澤 純 (40) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	池口徹 (45) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	S.R.Waldvogel (42) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	宮武 健治 (45) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	土肥 多恵子 (49) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	坂井 真紀子 (34) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	有江　力 (52) ＜平成27年４月＞	イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ
兼担	教授	福原 敏行 (54) ＜平成27年４月＞	異文化交流特論Ⅰ 異文化交流特論Ⅱ
兼任	講師	熊谷 日登美 (54) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅰ
兼任	講師	櫻井 武司 (53) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	國澤 純 (40) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	池口徹 (46) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	S.R.Waldvogel (42) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	宮武 健治 (45) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	土肥 多恵子 (49) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	坂井 真紀子 (34) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	有江　力 (53) ＜平成27年４月＞	イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ
兼担	教授	戸田 浩人 (53) ＜平成28年4月＞	異文化交流特論Ⅰ 異文化交流特論Ⅱ
兼任	講師	熊谷 日登美 (55) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅰ
兼任	講師	櫻井 武司 (54) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	國澤 純 (41) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	池口徹 (47) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	S.R.Waldvogel (43) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	宮武 健治 (46) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	土肥 多恵子 (50) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	坂井 真紀子 (35) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	有江　力 (54) ＜平成27年４月＞	イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ
兼担	教授	渡辺 元 (59) ＜平成29年4月＞	異文化交流特論Ⅰ 異文化交流特論Ⅱ
兼任	講師	熊谷 日登美 (56) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅰ
兼任	講師	櫻井 武司 (55) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	國澤 純 (42) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	池口徹 (48) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	S.R.Waldvogel (44) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	宮武 健治 (47) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	土肥 多恵子 (51) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	坂井 真紀子 (36) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼担	教授	有江　力 (55) ＜平成27年４月＞	イノベーション推進特別講義Ⅰ イノベーション推進特別講義Ⅱ イノベーション推進特別講義Ⅲ イノベーション推進特別講義Ⅳ イノベーション推進特別講義Ⅴ
兼担	教授	西河 淳 (60) ＜平成30年4月＞	異文化交流特論Ⅰ 異文化交流特論Ⅱ
兼任	講師	熊谷 日登美 (57) ＜平成27年４月＞	食料エネルギーシステム農学基礎Ⅰ
兼任	講師	櫻井 武司 (56) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	國澤 純 (43) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	池口徹 (49) ＜平成27年４月＞	研究指導B
兼任	講師	S.R.Waldvogel (45) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	宮武 健治 (48) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	土肥 多恵子 (52) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	坂井 真紀子 (37) ＜平成27年４月＞	研究指導C

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	池本 良子 (57) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	多田 安臣 (36) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	教授	織 朱 實 (52) ＜平成27年４月＞	Environmental Law International Comparative Studies for Environmental Policies
兼任	講師	木暮　啓 (60) ＜平成27年４月＞	環境マーケティング論
兼任	准教授	FRANK Bjoern (35) ＜平成27年４月＞	Environment and Sustainable Lifestyles
兼任	教授	鷲 田 豊 明 (59) ＜平成27年４月＞	環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ Environmental Economics
兼任	講師	丸尾　聰 (40) ＜平成27年４月＞	環境ビジネス論
兼任	教授	柴田　晋吾 (46) ＜平成27年４月＞	環境政策論 Environmental Resource Management Policy 森林環境政策 Global Forest Conservation Policy 環境政策と参加 Japanese Experiences in Environmental Management

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	池本 良子 (57) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	多田 安臣 (36) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	教授	織 朱 實 (52) ＜平成27年４月＞	Environmental Law 環境法Ⅱ International Comparative Studies for Environmental Policies **日本の環境法** **Japanese Environmental Law** **環境リスクマネジメント** **Recyoling Systems in Asia**
兼任	講師	木暮　啓 (60) ＜平成27年４月＞	環境マーケティング論
兼任	准教授	FRANK Bjoern (36) ＜平成27年４月＞	Environment and Sustainable Lifestyles **環境マーケティング** **Green Marketing** **CSR経営** **Environment and Supply Chain Management**
兼任	教授	鷲 田 豊 明 (60) ＜平成27年４月＞	環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ Environmental Economics **環境と経済制度**
兼任	教授	丸尾　聰 (40) ＜平成27年４月＞	環境ビジネス論
兼任	教授	柴田　晋吾 (46) ＜平成27年４月＞	環境政策論 Environmental Resource Management Policy 森林環境政策 Global Forest Conservation Policy 環境政策と参加 Japanese Experiences in Environmental Management

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	池本 良子 (58) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	多田 安臣 (37) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	教授	織 朱 實 (53) ＜平成27年４月＞	Environmental Law 環境法Ⅱ International Comparative Studies for Environmental Policies **日本の環境法** **Japanese Environmental Law** **環境リスクマネジメント** **Recyoling Systems in Asia**
兼任	講師	木暮　啓 (61) ＜平成27年４月＞	環境マーケティング論
兼任	准教授	FRANK Bjoern (37) ＜平成27年４月＞	Environment and Sustainable Lifestyles **環境マーケティング** **Green Marketing** **CSR経営** **Environment and Supply Chain Management**
兼任	教授	鷲 田 豊 明 (61) ＜平成27年４月＞	環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ Environmental Economics **環境と経済制度**
兼任	教授	丸尾　聰 (41) ＜平成27年４月＞	環境ビジネス論
兼任	教授	柴田　晋吾 (47) ＜平成27年４月＞	環境政策論 Environmental Resource Management Policy 森林環境政策 Global Forest Conservation Policy 環境政策と参加 Japanese Experiences in Environmental Management

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	池本 良子 (59) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	多田 安臣 (38) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	教授	織 朱 實 (54) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	木暮　啓 (62) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	准教授	FRANK Bjoern (38) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	鷲 田 豊 明 (62) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	丸尾　聰 (42) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	柴田　晋吾 (48) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	池本 良子 (60) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	講師	多田 安臣 (39) ＜平成27年４月＞	研究指導C
兼任	教授	織 朱 實 (55) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	木暮　啓 (63) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	准教授	FRANK Bjoern (39) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	鷲 田 豊 明 (63) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	丸尾　聰 (43) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	柴田　晋吾 (49) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	柳下　正治 (67) ＜平成27年４月＞	循環型社会政策論
兼任	教授	鈴木　政史 (39) ＜平成27年４月＞	International Environmental Treaties Business Strategies for Sustainability Strategic Environmental Management 環境・エネルギー技術論 環境経営学
兼任	講師	大 坪 國 順 (63) ＜平成27年４月＞	産業廃棄物処理 地球環境工学論 Environmental Science and Technology 環境研究のフロンティア 移動現象と環境
兼任	講師	植弘　崇嗣 (50) ＜平成27年４月＞	化学物質と環境
兼任	講師	鬼頭　秀一 (63) ＜平成27年４月＞	環境倫理
兼任	講師	吉川　まみ (48) ＜平成27年４月＞	環境教育

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	柳下　正治 (68) ＜平成27年４月＞	循環型社会政策論 **持続可能社会政策論**
兼任	教授	鈴木　政史 (40) ＜平成27年４月＞	International Environmental Treaties Business Strategies for Sustainability Strategic Environmental Management 環境・エネルギー技術論 環境経営学 **Energy and Enviromental Technology**
兼任	**講師**	**深見　正仁** **(54)** **＜平成27年４月＞**	**環境政策形成論**
兼任	講師	大 坪 國 順 (64) ＜平成27年４月＞	産業廃棄物処理 地球環境工学論 Environmental Science and Technology 環境研究のフロンティア 移動現象と環境 **環境工学**
兼任	講師	植弘　崇嗣 (50) ＜平成27年４月＞	化学物質と環境
兼任	講師	鬼頭　秀一 (63) ＜平成27年４月＞	環境倫理
兼任	講師	吉川　まみ (48) ＜平成27年４月＞	環境教育

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	柳下　正治 (69) ＜平成27年４月＞	循環型社会政策論 **持続可能社会政策論** **循環型社会形成・廃棄物対策論**
兼任	教授	鈴木　政史 (41) ＜平成27年４月＞	International Environmental Treaties Business Strategies for Sustainability Strategic Environmental Management 環境・エネルギー技術論 環境経営学 **Energy and Enviromental Technology**
兼任	**講師**	**深見　正仁** **(55)** **＜平成27年４月＞**	**環境政策形成論**
兼任	講師	大 坪 國 順 (65) ＜平成27年４月＞	産業廃棄物処理 地球環境工学論 Environmental Science and Technology 環境研究のフロンティア 移動現象と環境 **環境工学**
兼任	講師	植弘　崇嗣 (51) ＜平成27年４月＞	化学物質と環境
兼任	講師	鬼頭　秀一 (64) ＜平成27年４月＞	環境倫理
兼任	講師	吉川　まみ (49) ＜平成27年４月＞	環境教育

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	柳下　正治 (70) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	鈴木　政史 (42) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	**講師**	**深見　正仁** **(56)** **＜平成27年４月＞**	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	大 坪 國 順 (66) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	植弘　崇嗣 (52) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	鬼頭　秀一 (65) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	吉川　まみ (50) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	講師	柳下　正治 (71) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	鈴木　政史 (43) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	**講師**	**深見　正仁** **(57)** **＜平成27年４月＞**	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	大 坪 國 順 (67) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	植弘　崇嗣 (53) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	鬼頭　秀一 (66) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	吉川　まみ (51) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	まくどなると・あん (45) ＜平成27年４月＞	環境史 Integrative Environmental Policy Marine Environmental Policy Global Environmental Policy Environmental History
兼任	講師	条原　茂人 (63) ＜平成27年４月＞	カーボンマネジメント論
兼任	講師	田中　大 (62) ＜平成27年４月＞	エネルギーと環境
兼任	講師	中原　秀樹 (64) ＜平成27年４月＞	環境と消費
兼任	講師	PUTHENKALAM John Joseph (45) ＜平成27年４月＞	Environment and Development in Developing Countries
兼任	講師	中島　恵理 (42) ＜平成27年４月＞	地球温暖化対策論 Sustainable Communities/Projects and Policies

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	まくどなると・あん (45) ＜平成27年４月＞	環境史 Integrative Environmental Policy Marine Environmental Policy Global Environmental Policy Environmental History
兼任	講師	条原　茂人 (63) ＜平成27年４月＞	カーボンマネジメント論
兼任	講師	田中　大 (63) ＜平成27年４月＞	エネルギーと環境
兼任	講師	中原　秀樹 (64) ＜平成27年４月＞	環境と消費
兼任	講師	PUTHENKALAM John Joseph (45) ＜平成27年４月＞	Environment and Development in Developing Countries
兼任	講師	中島　恵理 (42) ＜平成27年４月＞	地球温暖化対策論 Sustainable Communities/Projects and Policies
兼任	**講師**	**奥田　敏統** **(59)** **＜平成27年４月＞**	**生物と環境**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	まくどなると・あん (46) ＜平成27年４月＞	環境史 Integrative Environmental Policy Marine Environmental Policy Global Environmental Policy Environmental History
兼任	講師	条原　茂人 (64) ＜平成27年４月＞	カーボンマネジメント論
兼任	講師	田中　大 (64) ＜平成27年４月＞	エネルギーと環境
兼任	講師	中原　秀樹 (65) ＜平成27年４月＞	環境と消費
兼任	講師	PUTHENKALAM John Joseph (46) ＜平成27年４月＞	Environment and Development in Developing Countries
兼任	講師	中島　恵理 (43) ＜平成27年４月＞	地球温暖化対策論 Sustainable Communities/Projects and Policies
兼任	**講師**	**奥田　敏統** **(60)** **＜平成27年４月＞**	**生物と環境**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	まくどなると・あん (47) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	条原　茂人 (65) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	田中　大 (65) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	中原　秀樹 (66) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	PUTHENKALAM John Joseph (47) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	中島　恵理 (44) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	**講師**	**奥田　敏統** **(61)** **＜平成27年４月＞**	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	まくどなると・あん (48) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	条原　茂人 (66) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	田中　大 (66) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	中原　秀樹 (67) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	PUTHENKALAM John Joseph (48) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	中島　恵理 (45) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	**講師**	**奥田　敏統** **(62)** **＜平成27年４月＞**	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ** **上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	藤井　良広 (65) ＜平成27年４月＞	環境金融論 サステナビリティと金融 環境ジャーナリズム論 CSR経営論
兼任	教授	黄　光偉 (36) ＜平成27年４月＞	環境計画・リスクマネジメント論 Environmental Planning
兼任	講師	村井　秀樹 (50) ＜平成27年４月＞	Introduction to Environmental Accounting
兼任	講師	磯 崎 博 司 (64) ＜平成27年４月＞	国際環境法I 国際環境法II 環境法Ⅱ
兼任	准教授	Huang Guangwei (52) ＜平成27年４月＞	Environmental Assessment
兼任	講師	BEHERA Swadhin (50) ＜平成27年４月＞	Ocan and Environment

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	藤井　良広 (65) ＜平成27年４月＞	環境金融論 サステナビリティと金融 環境ジャーナリズム論 CSR経営論
兼任	教授	黄　光偉 (36) ＜平成27年４月＞	環境計画・リスクマネジメント論 Environmental Planning
兼任	講師	村井　秀樹 (50) ＜平成27年４月＞	Introduction to Environmental Accounting
兼任	講師	磯 崎 博 司 (65) ＜平成27年４月＞	国際環境法I 国際環境法II 環境法Ⅱ **国際環境法**
兼任	**准教授**	**プテンカラム ジョンジョセフ (59) ＜平成27年４月＞**	**途上国の環境と開発**
兼任	准教授	Huang Guangwei (53) ＜平成27年４月＞	Environmental Assessment **Global Environment Outlook**
兼任	講師	BEHERA Swadhin (50) ＜平成27年４月＞	Ocan and Environment

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	藤井　良広 (66) ＜平成27年４月＞	環境金融論 サステナビリティと金融 環境ジャーナリズム論 CSR経営論
兼任	教授	黄　光偉 (37) ＜平成27年４月＞	環境計画・リスクマネジメント論 Environmental Planning
兼任	講師	村井　秀樹 (51) ＜平成27年４月＞	Introduction to Environmental Accounting
兼任	講師	磯 崎 博 司 (66) ＜平成27年４月＞	国際環境法I 国際環境法II 環境法Ⅱ **国際環境法**
兼任	**准教授**	**プテンカラム ジョンジョセフ (60) ＜平成27年４月＞**	**途上国の環境と開発**
兼任	准教授	Huang Guangwei (54) ＜平成27年４月＞	Environmental Assessment **Global Environment Outlook**
兼任	講師	BEHERA Swadhin (51) ＜平成27年４月＞	Ocan and Environment

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	藤井　良広 (67) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	黄　光偉 (38) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	村井　秀樹 (52) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	磯 崎 博 司 (67) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	**准教授**	**プテンカラム ジョンジョセフ (61) ＜平成27年４月＞**	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	准教授	Huang Guangwei (55) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	BEHERA Swadhin (52) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	藤井　良広 (68) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	教授	黄　光偉 (39) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	村井　秀樹 (53) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	磯 崎 博 司 (68) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	**准教授**	**プテンカラム ジョンジョセフ (62) ＜平成27年４月＞**	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	准教授	Huang Guangwei (56) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**
兼任	講師	BEHERA Swadhin (53) ＜平成27年４月＞	**上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	平 尾 桂 子 （56） ＜平成28年４月＞	環境社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	教授	平 尾 桂 子 （56） ＜平成28年４月＞	環境社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	准教授	岡 崎 雄 太 （39） ＜平成28年４月＞	環境行政論 Environmental Administration Climate Change Policy
兼任	教授	平 尾 桂 子 （57） ＜平成28年４月＞	環境社会学 環境研究のための統計学 ジェンダーと環境
兼任	准教授	田中 嘉成 （53） ＜平成28年４月＞	Ecology and the Environment Chemical Subetances and the Environment

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	准教授	岡 崎 雄 太 （40） ＜平成28年４月＞	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ
兼任	教授	平 尾 桂 子 （58） ＜平成28年４月＞	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ
兼任	准教授	田中 嘉成 （54） ＜平成28年４月＞	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞	担当授業科目名
兼任	准教授	岡 崎 雄 太 （41） ＜平成28年４月＞	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ
兼任	教授	平 尾 桂 子 （59） ＜平成28年４月＞	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ
兼任	准教授	田中 嘉成 （55） ＜平成28年４月＞	上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅰ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅱ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅲ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅳ 上智大学大学院地球環境研究科開放科目Ⅴ

（注）・　申請書又は届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除し，詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【平成２７年度】

該当なし

【平成２８年度】

該当なし

【平成２９年度】

該当なし

【平成３０年度】

該当なし

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」と記入してください。なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２８年度開設であれば平成２７年度、平成２９年度開設であれば平成２７年度及び平成２８年度、平成３０年度開設であれば平成２７年度から平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）ー①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
4 名	3 名	4 名

（注）・　大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

（２）ー②　専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	教授	准教授	講師	助教	計（C）
4	4	0	0	8	6	2	0	0	8	6	2	0	0	8
(4)	(4)	(0)	(0)	(8)						[2]	[△2]	[0]	[0]	[0]

研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数
7	1	8	6	2	8	6	2	8
(6)	(2)	(8)				[△1]	[1]	[0]

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には，「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に，教員審査を受審済みであり，完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）ー③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません），および，平成３０年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお,職位等によって定年年齢が異なる場合には,職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
・専門職大学院の場合は，「研究指導教員」を「研究者教員」と，「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

（２）ー④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{8}{8} = \boxed{100}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（２）ー⑤　現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{8} = \boxed{0}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし				

合計（D）			後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

（注）・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合，赤字にて記入するとともに，
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計（F）			後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

（注）・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」
に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③ 上記（３）－① ・ （３）－② の合計

合計（D）＋（F）			後任補充状況の集計（E）＋（G）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0　人	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目	必修	0　科目
	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目	選択	0　科目
	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目	自由	0　科目
	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目	計	0　科目

（３）－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{\#REF!} = \boxed{\#REF!}\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで表示されます。

（３）ー⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		該当なし				

合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任等の理由」に辞任理由等および（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況		未履行事項についての実施計画
設　置　時 （２６年６月）	食料エネルギーシステム科学専攻について、食料エネルギーシステムの名称からは食料由来のエネルギー生産を課題とするように受け取られやすいが、設置の目的で、「食の生産性やエネルギー依存形態を変革する構想力と実践力を有する国際的なリーダーを養成することを目標」に掲げているため、より幅広い分野を示すような名称を再考することが望ましい。		本専攻の名称については、本学としても議論を重ね、食料、エネルギー、それを取り巻く環境の相互不可分の関係を理解し、人類生存の究極課題に取り組む専攻を端的に表す名称として、食料エネルギーシステム科学専攻としたところである。 　ただし、指摘のとおり狭義に受け取られやすいこともあることから、学生受入れに当たって、本研究科におけるアドミッションポリシー、ディプロマポリシー、募集要項等により、設置の趣旨・目的等を理解していただくよう周知徹底を図っている。		
	食料エネルギーシステム科学専攻について、3名の教員（主指導教員及び副指導教員）から研究指導を受けるとなっているが、教員数と学生数から見て、想定通りに運用できるか懸念が残るため、教員組織の充実に努めることが望ましい。	留意事項	本専攻では、多角的な視野の形成と複合領域の技術的理解を達成するため、本専攻以外の教員を副指導教員として配置している。 　この教育体制については、本専攻の前身である博士課程リーディングプログラムにおいて実績を有しているところであり、そのための教員組織として構築した「実践型人材養成拠点」（農学系、工学系の教員28名）を本専攻設置後も継続することとしている。 　このため、本構想の教員組織において、本専攻の目的を達成することは十分に可能と考えているが、御指摘を踏まえ、教員組織の充実に努めている。	履行済	
設置計画履行状況調　査　時 （２８年２月）	該当なし				
設置計画履行状況調　査　時 （２９年２月）	該当なし				
設置計画履行状況調　査　時 （３０年２月）	該当なし				

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）　と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　「履行状況」では，履行途中であれば「未履行」，履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」の（年月）には，調査結果を公表した月（通常２月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

７　その他全般的事項

＜生物システム応用科学府　食料エネルギーシステム科学専攻（一貫制博士課程）＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

グローバル教育院で起案、全学「教育・学生生活委員会」で審議して実施を決定［別添資料１］

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

毎月1回

ｃ　委員会の審議事項等

ＦＤの目的、内容、実施方法について

②　実施状況

ａ　実施内容

・新任教員に対する自校理解、授業方法の研修。
・英語で講義を行う教員向けの研修
・「アクティブ・ラーニング」に関する説明会。
・「障害者差別解消法」の解説と障害のある学生に対する支援。
・英語化授業における教育効果を考えるシンポジウム。

ｂ　実施方法

・全学の教員対象の内容の場合は、教授会の開催前後の時間で実施。
・特定の教員対象の研修については、該当教員を招集して実施。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

・教授会の開催前後の時間で実施した場合は、全学のほとんどの教員が聴講し、周知できた。
・特定の教員対象の研修については、グループワーク等の参加型研修を行い、参加者からは好評を得た。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・今後も引き続き積極的にＦＤを推進していく。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

前学期、後学期の２回実施している。（一部、4学期制に対応している）

ｂ　教員や学生への公開状況，方法等

集計した結果については、担当科目の教員にフィードバックを行い、必要に応じて個別対応を行っている。
学生に対しては全体の集計結果をホームページで公開している。

※「大学教育センター」は平成30年4月より「グローバル教育院」へ発展改組した。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
計画通りに実施している。また、今後も設置の趣旨及び目的の達成に向けて教育研究活動を実施することとしている。

② 自己点検・評価報告書

ａ 公表（予定）時期
・ 平成３０事業年度に係る業務の実績に関する報告書〔中期目標・中期計画の進行状況等に係る自己点検・評価書〕を、平成３１年１１月に公表予定。

ｂ 公表方法
・大学ホームページ上に公開（予定）

③ 認証評価を受ける計画
・平成３２年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の機関別認証評価を受ける予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

ａ ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 ・ 無 ）

ｂ 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 （ 平成３０年 ８月 ）

（注）・ 「ａ ホームページに公表（予定）有無」には，５月１日時点で公表している場合，もしくは，今後公表する予定の場合は，「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は，「無」にマルを記入してください。
・ 「ｂ 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には，「ａ ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ，時期を記入してください。